

CONTENTS

No.284 2024年2月号 草月指導者連盟機関誌

32 27 24 22 17 12 8 4 2

機関誌『草』の海外発送について

海外在住の会員の皆さまへの機関誌『草 / So Newsletter』の郵送によるお届けは、2022年6月号をもって終了しております。現在は「草月指導者連盟メンバーズサイト」内にて、スマートフォンやパソコンから電子版をご覧ください。



『水に色をいける』

家元が水にインクを落とし色をいける。目まぐるしく変化する色彩、その一瞬を切り取るシリーズです。

表紙作品＝勅使河原茜
表紙アートディレクション＝永井裕明 (N.G.inc.)
表紙デザイン＝前田由貴 (N.G.inc.)
表紙写真＝金子親一
印刷＝東洋紙業株式会社
制作協力＝丸紅フォレストリンクス株式会社

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-------------|---------------|---|------|--------|------|--------|------------------------------------|---------|-----------------|------------------|
| カレンダー | インフォメーション | 美しい装束と竹との一期一会 | プレミアムデモンストレーション「茜の部屋」／高橋是清翁記念公園紅葉ライトアップ | レビュー | 学校いけばな | 百花万葉 | 支部活動報告 | 佐賀県支部展／群馬県支部展／三重県支部展／愛知県支部展／兵庫県支部展 | 勅使河原茜の花 | 西家元と迎える新年の会2024 | だから、おしゃべりはやめられない |
| | 本部教室／草月WEST | | | | | | | | | | 第92回「新年のごあいさつ」 |

初夏の草月いけばな展「花のスケルツォ」開催決定！

【会期】
2024年
6月12日(水)～6月27日(木)

1期：6月12日(水)・13日(木)
2期：6月15日(土)・16日(日)
3期：6月19日(水)・20日(木)
4期：6月22日(土)・23日(日)
5期：6月26日(水)・27日(木)

※2日間・5期制、作品は会期ごとに入替。
※いけばなは各会期前日を予定。

【会場】
草月会館 2階談話室 (出品者展示)

監修：勅使河原茜家元
主催：一般財団法人草月会
企画運営：草月会事業部事業課

【出品説明会】
開催いたしません。ご希望の方に「応募要項」をお送りするとともに、草月流ホームページ(メンバーズサイト)にて詳細を掲載します。

【応募要項】
ご希望の方に、郵送、FAX、メール、いずれかの方法にてお送りします。「会員番号・名前・ご希望の送付方法」を事業課までお知らせください。※送付予定日以降は、事業課でも配布してあります。草月流ホームページ(メンバーズサイト)にも掲載いたします。

出品者募集

さわやかな季節に開催される初夏の草月いけばな展は、本年も草月会館を舞台に開催します。今回は自由花に加え、草月らしい素材のひとつ「竹」を取り入れた作品も募集します。皆さまの出品を心よりお待ちしております。詳細は、応募要項およびホームページで発表しますのでお楽しみに！

【応募方法】
①応募要項をご請求ください(2月7日以降順次郵送予定)
花席をはじめとした詳細は、応募要項及び草月流ホームページ(メンバーズサイト)でもご案内いたします。ご興味ある方はぜひ資料をご請求ください。
②お申込受付開始
2月15日(木) 10:00～一斉募集開始
申込締切：2月29日(木)

※上記日時前にお申込みいただいても受け付けいたしかねます。
※お申込みは**先着順**にて受け付けます。なお、お申込み同着多数の場合は、抽選とさせていただきます。
※郵送の場合は、到着日を同着扱いとし、FAXやメールでのお申込みは到着した順とさせていただきます。
※ご希望の会期・花席が満席の場合、他会期・他花席でのご出品をご案内、またはお断りすることもございますので、予めご了承ください。

※新宿高島屋での展覧会は予定されておりません。
※会期や内容は変わることがあります。また、天災及びその他不可抗力による事由により、草月いけばな展の開催を延期・中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

特別セミナー「竹とあそぶ」開催！

草月いけばな展のテーマに伴い、特別セミナーを開催します！
竹という素材に触れ、取り扱いを学びながらその可能性を見出し、みんなで楽しみ、創作しましょう。

【日時】2024年4月20日(土) 10:30～16:00 予定 【場所】草月会館 教室
【講師】中村草山 師範 【受講料】草指連会員：16,000円(税込)、一般(会員外)：18,500円(税込)

※詳細は草月展応募要項と同時に発表します。※草月いけばな展出品者以外の方もご参加いただけます。

お問い合わせ [事業課] TEL: 03-3408-1156 / FAX: 03-3405-4947 / E-mail: kikaku@sogetsu.or.jp

勅使河原茜

新年のご挨拶

皆さま、明けましておめでとうございます。

まずは、元日に発生した能登半島地震で犠牲になられた方々からお悔やみを申し上げます。そして、被災されて今なお困難な状況の中にいらっしゃる方々にも心からお見舞いを申し上げます。今ここにいらっしゃる皆さま、そしてオンラインで視聴してくださっている方の中にも、ご自身やご親族、ご友人が何らかの被害に遭われ不安な気持ちの方がいらっしゃるかもしれません。そうした皆さまにも1日も早く安らかな日常が戻ることを心から願っております。

いけばなには目の前の問題を今すぐ解決する力はないかもしれませんが、いけばなは分け隔てなく誰の心にも安らぎをもたらすことができます。苦しんでいる方の心をひととき慰めることができます。そして、いけばなはコミュニケーションの手段であり、対話するきっかけを生み出すことができます。さまざまな問題や壁を乗り越えるためには、人と人が真摯に向き合い、自分の思いを伝え合うことが必要です。この対話のきっかけを生み出す力がいけばなにはあります。

宏の時代に建て替えられた今のアトリエとは、この2月でお別れとなってしまう。蒼風の時代からこの地にあり、草月の活動を支えてきたアトリエは、会員の皆さんにとっても、たくさんの思い出が詰まった大切な場所です。このかけがえのない空間に別れを告げるのはとても寂しいのですが、「残念だ」と下を向いてばかりいても仕方がありません。変化に対してただ流されてしまうのではなく、しっかりと行く末を見つめて、一人ひとりが思索する機会につなげましょう。そして、自分の足で歩み続けていってください。時代の流れによる物事の変化というものは、今後もどんどん起きることでしょう。若い方は大丈夫なのかもしれません。私なんかは日々苦勞することも増えていきます。でも、一生懸命その変化についていって、今この世の中で何ができるのかを考えていきたいと思えます。

草月の方は皆さん活動的で、各々が強い思いをたくさん持っています。それは私にとっても大いに励みになっています。目指すものは一人ひとり違っていてもかまいません。それでこそ草月人です。だって皆さん、人と同じは嫌でしょう？ そういうタイプの方が草月人には多いですから(笑)。けれど、それぞれが自由でありながらも共通する大切なものがあります。それは、何かを生み出したという明確な強い思いを持つことです。どんなに見事な花材がたくさんあっても、どれほど魅力的な空間が用意されていて、いける人の内側から湧き上がる、花をいけたい、表現したい、自分の思いを伝えたいという強い気持ちがあれば人の心を打ついけばなは生まれません。逆に、どんなありきたりの素材だった

年頭にあたっては、明るい出来事もあります。今回から新年の会にあわせて、新たに理事・顧問に昇格された方々、4級師範になられた方々のお披露目の場を設けました。本日(1月13日)、2階談話室では、お披露目の皆さんの初いけの作品が展示されていますが、ほんとうに清々しく、素晴らしい作品ばかりです。「花はいけたら、人になる」と言いますが、まさにその通りでした。

さて、2027年の草月創流100周年まであと3年となりました。昨年から100周年へのさまざまな準備が始まっています。本部だけでなく、支部や社中、個人でも100周年を視野に入りたいくつもの企画が進行していることでしょう。そして、皆さんはどんなことをお考えでしょうか。よく「3年後には私はいないから(笑)」などとおっしゃる方がいるのですが、3年なんてあっという間です。この記念すべき100周年を盛り上げていきましょう！

もう一つ、草月にとっても大きな出来事があります。それは、今年2月末をもって草月会館の裏手に建つ草月アトリエの建物が、赤坂地区の再開発のために取り壊しになることです。数年後には戻ってくる予定ですが、40年前の1984年に、先代家元



Photo: Yoshitomo Tanaka

としても、表現したいという強い思いさえあれば、素晴らしい花に変貌させることができます。ですから、それぞれが自分と向き合って、各々の個性や魅力を見つめ直し、今年も一歩一歩、素敵な花をいけてください。

創流100周年、そしてその先に無限に広がる未来が待っています。大切に、丁寧に、皆でひとつの目標に向かって進み、素晴らしい年にしましょう！

(「茜家元と迎える新年の会2024」での家元あいさつより)

茜家元と迎える新年の会 2024



1.家元と座・草月による口上。この後、事前に配られた「おひねり」を参加者が舞台上へ投げる演出も。2.平原慎士氏によるギター演奏で会が始まった。3.家元による華やかな正月花。4.理事、顧問、4級師範の昇格者（抽選による代表22名）による初いけ。5.懇親会で乾杯のあいさつをする高木水染さん。6.7.懇親会の目玉、テーブル対抗大抽選会。司会は、林家たい平一門女将で草月人でもある田鹿千華さん。豪華賞品に大盛り上がり。8.幸運を呼ぶ獅子舞の登場！9.懇親会でも家元のデモが披露された。10.懇親会参加の支部長によるあいさつ。代表の片山紅早さんの音頭で、三本締め。三本目は能登半島の皆さんへのエールを込めて、より大きな音で締められた。11.昇格お披露目の皆さん。代表の水越順花さんによるあいさつ。

Photo: Yoshitomo Tanaka

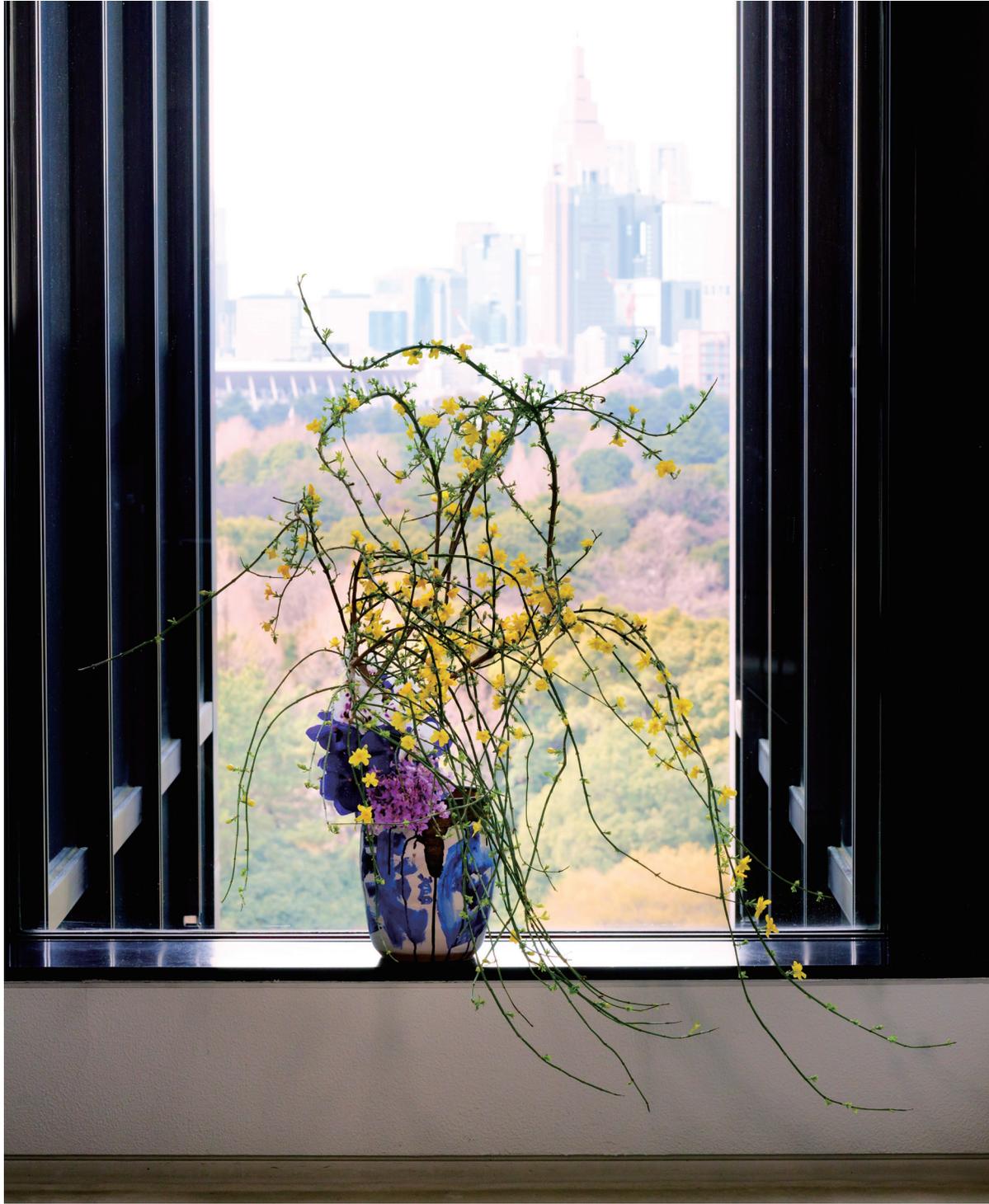


2024年の幕開けを祝う会が開催された。今年は草月ホールにて茜家元による初いけデモンストレーションが、そしてホテルニューオータニ東京にて懇親会が行われ、ホールは約500名の満員御礼、懇親会には約600名が参加した。ホテルでの懇親会は4年ぶりとなる。

また今回初の企画として、理事、顧問、4級師範の昇格者による家元との新年挨拶、初いけとお披露目が行われた。清々しい作品が並ぶ会場にて、家元より昇格の皆さんへエールが贈られた。

本年も、よろしくお願ひ申し上げます。





草月会館 11階の風景です。
つるそけいの強い線と黄色、蒼風の花器の線を考慮しながら、窓から見える景色も作品に取りこみました。

花材：つるそけい、ヴァンダ、胡蝶蘭、オンシジウム 花器：陶器甕（勅使河原蒼風） サイズ：123×135×110cm 場所：草月会館



色付けにも工夫を凝らした個性的な自作の鉄花器を使い、応接間の飾り棚に。
ユニークな花材を選び、集合させることで色と形を強調。花器との融合から不思議な雰囲気が生まれました。

花材：ランンキュラス、バンクシア、ミモザアカシア 花器：自作鉄花器 サイズ：53×56×46cm 場所：旧勅使河原邸



出始めの花木は瑞々しさがあがり、見ているだけで心まで華やいでくるようです。
庭で青空と緑の樹々に囲まれながら、気持ちよく、伸びやかにいけました。

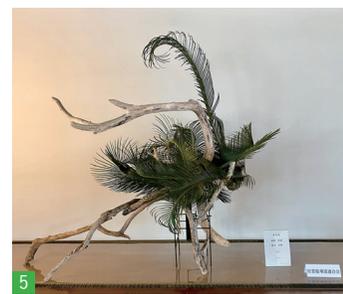
花材：はくもくれん、桜（奥久慈桜、河津桜）、梅、ぼけ、グロリオサ、かすみそう
花器：陶器花器（勅使河原宏） サイズ：146×190×160cm 場所：旧勅使河原邸

佐賀県支部展

支部統合35周年記念いけばな展

「江戸竹」結ぶつなぐ

2023年11月24日～26日
佐賀県立佐賀城本丸歴史館・
玄関前



1～4 各グループによる竹作品。
5 佐賀城本丸歴史館内の御座間では、佐賀県華道連合会の展示として、草月流が制作を担当している。

次世代へのプレゼント

佐賀城跡に本丸御殿の一部を忠実に復元した佐賀県立佐賀城本丸歴史館にて、佐賀県支部展が開催された。2支部に分かれて活動していたのを、1989年に統合。2020年に佐賀県支部統合30周年記念いけばな展を計画していたが、コロナ禍で中止に。今回35周年記念として実施された。

テーマは「江戸竹」結ぶつなぐ」。会員に負担にならないよう、本部主催佐賀県支部研究会と本展を続けて開催した。研究会では佐賀県産の竹約170本を使ってグループごとに竹作品を制作。本展ではそれをひとつの大きな作品として展示した。竹に触れたことのない会員の技術を高めるとともに、支部内の親睦も深まり、次世代へのプレゼントとなった。サガテレビ、佐賀新聞の取材もあり、大きな反響を得た。

群馬県支部展

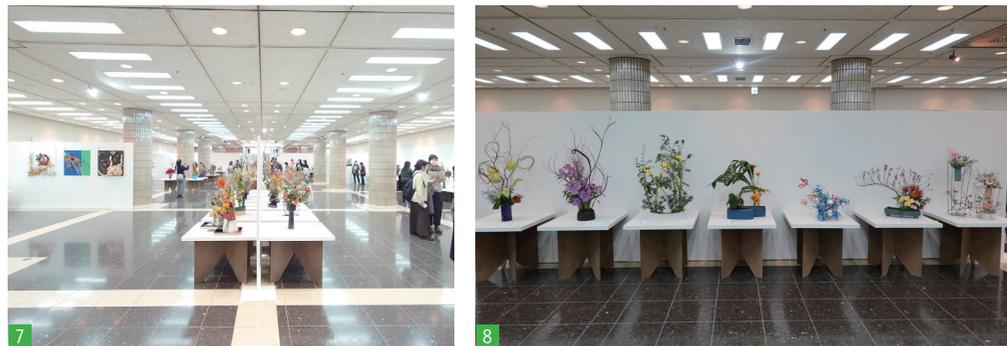
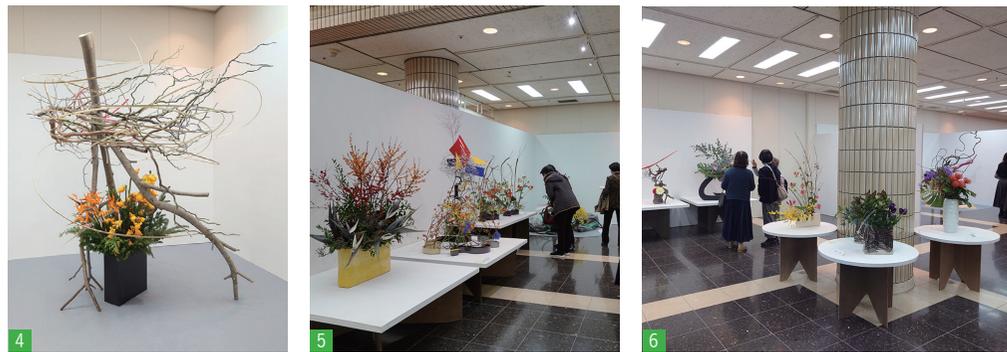
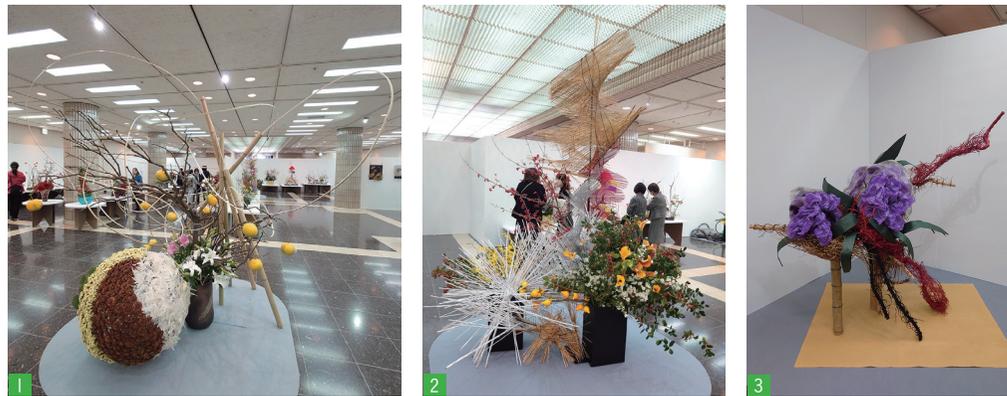
草月―花をみつめて

支部創立40周年に

前橋駅から徒歩数分と好アクセスで、350台以上の駐車スペースを有する昌賢学園まえばしホールにて、群馬県支部展が開催された。

これまでの支部展は、草月創立80周年、90周年と、本部と連動するタイミングで開催してきたが、今回は群馬県支部創立40周年記念として単独で企画された。本来の40周年は2年前、「何か記念の事業を」と話が出た際に支部展を希望する声が多かったものの、コロナ禍で延期に。待望の開催にあたって、会場選定から、一つひとつ準備を進めてきた。

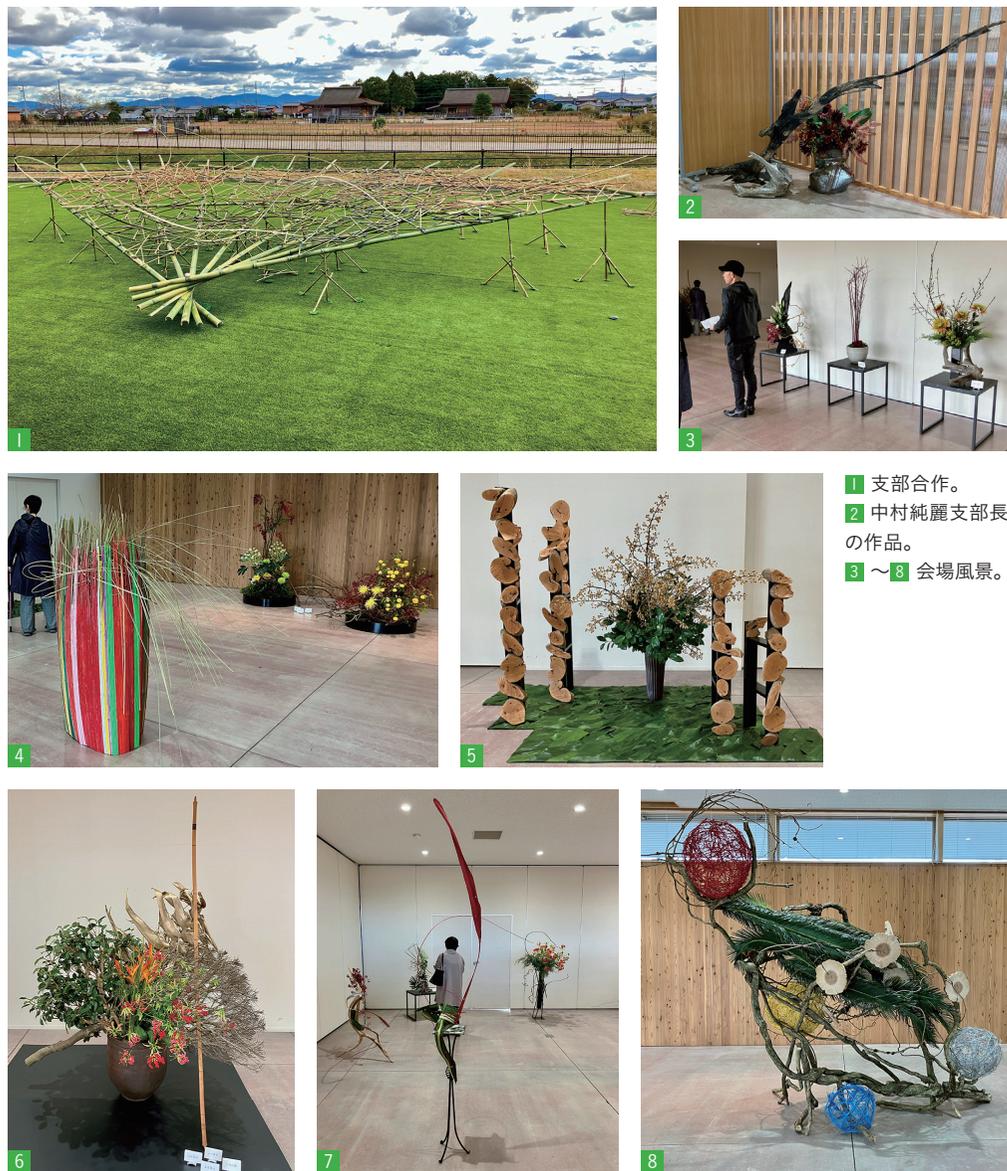
この会場は市や県の花展でもよく使用される施設。通常は特徴的な丸い柱を隠して開催されることが多いが、今回はあえて見せることで広々とした空間を演出。仕切り板も低くすることで開放感をプラスした。



1 正木虹映支部長の作品。2 小柴和香副支部長の作品。3～8 会場風景。

三重県支部展

風を感じてく竹の杜く



1 支部合作。
2 中村純麗支部長の作品。
3～8 会場風景。

幻の宮でいけばな

齋宮の歴史と文化を感じられる、いつきのみや地域交流センターにて、三重県支部展が開催された。飛鳥時代より約660年にわたり、国の安寧のため、未婚の皇族女性が伊勢神宮（天照大神）にお仕えする「齋王」という務めを果たしてきた。その住まいとされたのが「齋宮」といわれる幻の宮。その昔は「竹の都」と呼ばれ、近隣には竹神社もある。草月との縁を感じ、この場での開催を決めた。平安京よりこの地に赴いた齋王たちの人生は神に捧げられ、様々な伝説となつて現在に伝えられている。

今回はコロナ禍明けの第一歩としての花展。草月創流100周年に向けて前進するため、全会員参加を目標に、支部一丸となつて準備を進めてきた。日本遺産にも認定されたこの場において感じた何かを、花をいけることで表現した。

愛知県支部展

花と巡る歴史の舞台（家元出品）

2023年11月30日～12月4日（野外展）
12月1日～3日（屋内いけばな展）
岡崎公園

徳川家康生誕の地で

徳川家康が生まれた城として有名な岡崎城を中心とする岡崎公園にて、家元出品のもと愛知県支部展が開催された。6年ぶりの支部展に、予想を超える出品希望者が集まった。

広い公園内の複数の屋内と野外を使用しての展示。屋内いけばな展では建物の間取りや内装をいかし、入口に迎え花と玄関花、大広間では床上がりの大作、床の間・棚の上や廊下など、70点ほどの作品を展示した。

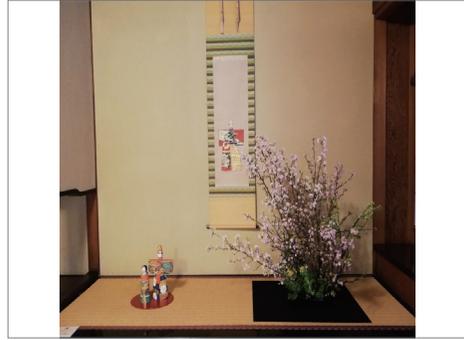
野外展では竹をベースにした会員143名による大作を展示。その周囲には有志による合作を5点配置し、見ごたえのある構成とした。支部による野外での合作制作は10年以上ぶりのこと。今回が初めての体験となる会員も多かったが、一緒に作品を作り上げていくことで、草月100周年に向けて心をひとつにする機会となった。



1 勅使河原茜家元作品。花材：竹、松、苔梅、ピラカンサ、みかん、夏みかん、椿、かいづかいぶき、スプレー菊。
2 竹口陽苑支部長の作品。3 支部会員143名による合作。
4～6 会場風景。2023年はNHK大河ドラマで「どうする家康」が放送され、愛知県岡崎市が注目を集めていた。会場である岡崎公園にも大河ドラマ関連の展示館やおみやげ屋などが新設され、愛知県知事、岡崎市長をはじめ、全国からもたくさんの観光客が訪問。普段いけばなと接する機会のない方々にも広く草月の魅力をアピールできた。

旧齋藤家別邸のひなまつり

2023年2月21日～3月19日
新潟 / 旧齋藤家別邸
草月竹あかり花あかりコラボレーションチーム



近代和風建築の秀作と言われる建物で行われるひなまつりの企画展。雛人形に添えて、春らしい作品を展示

第57回埼玉県いけばな連合会展

2023年2月24日～26日
埼玉会館 第1・第2展示室
草月12名 写真作品:松野朱世(左)・榎本紅萩(右)



コロナ禍にあっても、いけばなの魅力といけばなへの熱意を伝え、連合会展の伝統を繋ぎながらの展覧会となった

アトリエ見 いけばな展

2023年2月18日・19日
東京(新宿区) / 水たき玄海
アトリエ見(主宰・写真作品:澤田晃映)



春の花木を使った社中展。花席を5色に分け、天井に設置した1300本のスチールグラスで会場を1つにまとめ

第33回草月流ぐるーぷ紅の会いけばな展

2023年2月18日・19日
愛知 / やねのっぽうホール豊川
ぐるーぷ紅の会



会員同士の和を大切に、互いを高め合う花展。地域の方々のコミュニケーションの場にもなっている。

宮日会館ロビー展示

2023年2月13日～19日
宮崎日日新聞社
八反幸洲



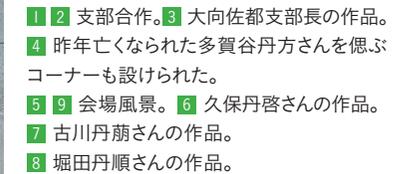
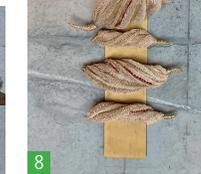
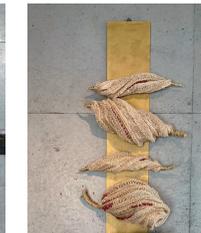
新聞社の1階ロビーに、ぼけ、こでまり、いぬこり柳等を使って、春を待つ花をいけた。

公民館まつりにて

2023年2月18日・19日
愛知(一宮市) / 神山公民館
栗田蘭姜



地元公民館に、東海桜、れんぎょう、胡蝶蘭、アンズリウム、びわの葉、藤づる等で花をいけた。



1 2 支部合作。3 大向佐都支部長の作品。
4 昨年亡くなられた多賀谷丹方さんを偲ぶコーナーも設けられた。
5 9 会場風景。6 久保丹啓さんの作品。
7 古川丹萌さんの作品。
8 堀田丹順さんの作品。

コンクリート空間を彩る
10月に開催された西会場(姫路文学館「望景亭」)に引き続き、東会場での兵庫支部展が行われた。テーマとより向き合うため、西会場と同様、出品者が自身の作品についてのメッセージを書いて展示。来場者の方々も熱心にご覧になっていた。
合作3点のうち1つは、本部主催支部研究会で学んだマーブリング紙を使った壁作品を展示。コンクリートとマーブリングが響き合い、神戸らしい洒落た作品に仕上がった。開催2週間前に急遽借りられることになった大空間では、コンクリート壁に様々な枝をさし、インスタレーションを制作。夕方になるとスポットライトで無数の枝の影が出現し、感動の空間となった。新聞数紙に掲載され、SNSでの告知に力を入れたことも功を奏し、多くの人で賑わった。

兵庫県支部展

はな・わたしの原点

2023年12月9日・10日
GALLERY 北野坂

伊勢いけばな協会展

2023年2月4日・5日
三重／シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
草月7名



8流派が加盟する伊勢いけばな協会創立30周年の記念花展。草月は7名の合作で30年の歩みを表現した。

世田谷区花道茶道協会 春の文化祭

2023年2月4日・5日
東京(世田谷区)／三茶しゃれなあとホール
花房UOE 梅崎卯月 他2名



コロナ禍で参加者が限られたが、各自で花材を選び、各々のコンセプトに添って制作した。

いけばな体験教室

2023年2月4日
鹿児島(日置市)／明信寺こども園日吉放課後児童クラブ
指導:山口洋子



春の花でいけばな体験教室を実施。花器は事前に自宅の竹で制作し、子どもたちが加工したものを使用した。

第1回みえ森林教育シンポジウム

2023年2月4日
三重県総合文化センター
中村純麗 他3名



絵本作家の記念講演会にいける。コンセプトの「木」をテーマに、大胆かつ絵本の優しさを強調した作品に。

ロビーに春

2023年2月1日～3日
埼玉(さいたま市)／大宮北袋郵便局
小堀香水



コロナ禍緩和で1年半ぶりのロビーでの展示。さんしゅゆ、アンズリウムで構成し、差しこむ光で明るい雰囲気。

駅に癒やしの花を

2023年2月1日～15日・4月1日～15日
宮崎／JR日豊本線佐土原駅構内
樋口南草



2月の作品(左)はべにの木が珍しいと駅の利用客に喜ばれた。4月の作品(右)は線の面白さを表現。

ヘルスケアアート:医療施設ギャラリーに作品を展示

2023年2月10日～28日
神奈川／済生会横浜市東部病院
F.M.U.: 柳沢香翠・石間星桜・大園芳雪・金子翠生・加藤春和



画家の増喜浩一さんの作品とコラボする共同企画展。増喜さんの絵画に竹をアレンジし、互いの作品を引き立てた。

第10回吉野川市芸術祭合同茶会・いけばな展

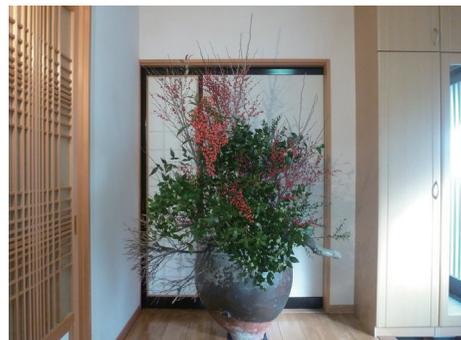
2023年2月11日・12日
徳島／吉野川市文化研修センター
出村丹雅草社中



7流派 86名による展覧会。各流派の特徴、個性が表現された。出村社中からは大作1点、小品2点を出品。

骨董にいける

2023年2月7日～28日
福島(須賀川市)／島田家
菅野草苑社中4名 写真作品:菅野草苑



島田家にある骨董品にいける。今回で4回目。10点ほどを展示。地域の方々から庭の木々等を提供して下さっている。

留学生に特別授業とデモンストレーション

2023年2月10日
大阪IMCA学院
神武祥染 他1名



定期的に開催される「留学生にいけなワークショップ」で授業。2時間だったのが、好評につき今回から3時間に。

更生保護女性会新年会迎え花

2023年2月4日～20日
福島／郡山ビューホテルアネックス
大河原喜恵



来賓として、市長、警察署長をお迎えした新年会に花をいける。好評につき、ホテルに2週間設置され喜ばれた。

クラシック・ショコラ ～歌とピアノのひととき～

2023年2月5日
岐阜県立サラマンカホール
足立香予子



岐阜県はじめ各地で活躍する方々のクラシック演奏会の装花を担当。重厚感のある会場とピアノが映える作品に。

寄席の舞台にいける

2022年10月9日
千葉(流山市)／スターズおおたかの森ホール
諸岡萌昇社中



寄席の舞台にいけばなで季節感を添える。限られた時間内でのいけこみだったが、協力しながら楽しく制作した。

松戸市国際交流協会クリスマス

2022年12月11日
千葉(松戸市)／森のホール21・レセプションホール
今村草玉



松戸市在住の外国人との親睦をはかるクリスマスパーティーに草月の花を。多くの方が記念撮影をしていた。

鎌倉市展

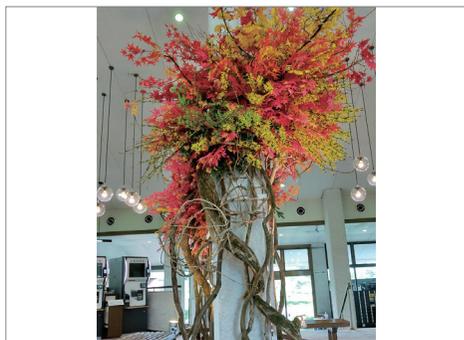
2021年10月23日・24日
神奈川／鎌倉芸術館
上原瑞光



うめのきこけを胡銅花人にいける。水分を含むとエメラルドグリーンに発色し、会場で目を引いた。

ゴルフ場に秋の作品を

2022年9月9日～12月15日
静岡(富士宮市)／朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
横井紅炎



ゴルフ場の入口に迎え花「秋の空」を制作。約4メートルの四方正面の作品で、秋を感じていただいた。

テレビの情報番組でいけばな指導

2020年5月27日(放送)
テレビ東京系列「ソレダメ!～あなたの常識は非常識!～」
大谷美香



サブスクリプションの花を上手に家に飾る方法を提案。オードリーの若林正恭さん、NEWSの増田貴久さんに指導した。

駅を彩る

2021年10月1日～16日
宮崎／JR日豊線佐土原駅構内
坂元清草



秋めいてきたため、りんどうとくじやくそうで季節感を演出。駅を利用する方々に癒やしを感じていただいた。

「子どもいけばな教室」発表会

2023年1月28日・29日
千葉(浦安市)／日の出公民館
指導：鈴木桃翠



伝統文化親子教室事業で開催した「子どもいけばな教室」の参加者を対象にした発表会。21名が出品した。

日立カルチャープラザリニューアルオープンに

2023年1月31日～2月20日
茨城／日立カルチャープラザ
萩谷瀧清・杉山貴彩・河合瀧楓



カルチャーセンターのリニューアルに祝い花を展示。竹の組み方を工夫し、春の花木を使って、見応えある作品に。

文殊祭

2023年1月21日～2月11日
高知／五台山 竹林寺
井上佐芳・濱田青芳・川上湧芳



2023年に開創1300年を迎えた竹林寺の文殊祭での作品。節分時も含めて楽しんでいただいた。

ふくおか花のある暮らし2023

2023年1月23日～27日
福岡やかもんひろば
山口松苑・藤嶋鶴苑・三浦亮苑



帝国華道院の流派合同での希望者出品。県内産の花を使い、花席も自由に選択。ワクワクするいけこみとなった。

北海道指定有形文化財で新年のいけばな飾り

2023年1月7日～9日
北海道(札幌市)／旧永山武四郎邸
グループフリーデル



旧永山武四郎邸では過去6回いけばな展を開催している。今回は床の間や飾り棚に新年にふさわしい作品を展示。

日南市 二十歳を祝う会

2023年1月8日
宮崎(日南市)／南郷ハートフルセンター
平澤沙香



小さな体で大きな跳躍を遂げる干支のうさぎにちなみ、新成人が飛躍することを願いながら祝い花をいけた。

日本語、英語、両方でお読みいただけます。

オンライン機関誌公開中！

草月指導者連盟会員サイトの英語ページにログインしてみましょう。
オンライン機関誌のみの特典もあります！



＜オンライン機関誌『So』2月号の特典＞

特別無料動画

石川己青講師 テキスト3-5「直線の構成」(音声英語)

中田和子講師 テキスト4-19「場面を想定してバレンタイン」(音声日本語・英語字幕)

＜特別企画＞

片山健師範のインド・ニューデリー支部訪問、大泉麗仁師範の台湾・台北三支部訪問を写真とともにご紹介。前田早苗師範はカタール・ドーハで開催中の国際園芸博覧会で草月いけばなの「粋」を見事に世界に魅せてくださいました。本部講師エッセイには片山紅早師範が登場。世界各地の草月メンバーとの絆について語っていただきました。

草月指導者連盟メンバーズサイトの日本語ページでは、『草』のバックナンバーも掲載。メンバーズサイトをフル活用してもっと草月いけばなを楽しみましょう。

【お問い合わせ】 海外課 TEL：03-3408-1151 / E-mail：overseas@sogetsu.or.jp

動画で見る勅使河原霞、宏

【特別企画】「草月ってなんだろう？」

「草月ってなんだろう？」を考えるためには、過去の草月も知るべし！

昨年配信した「迎賓館にいける(勅使河原霞/1978年)」「東大寺献花(勅使河原宏/1980年)」の2本を期間限定で再配信いたします。



左：迎賓館にいける(勅使河原霞/1978年)
右：東大寺献花(勅使河原宏/1980年)

【受講対象者】 草月を学んでいる方ならどなたでも

【視聴方法】 草月流ホームページの「イベント」内にある「草月ってなんだろう?【特別配信】映像で知る草月 配信!」より、「動画配信サイトへの入口はこちら」をクリックし、レンタル購入のうえ、ご視聴ください。※草月指導者連盟メンバーズサイト内にある、動画配信サイトからもご覧いただけます。

【視聴期間】 2024年3月31日(日) 23:59まで

【視聴料】 1本1,100円(税込)

注意：昨年購入した動画でも、視聴するためには再度購入が必要となります。あらかじめご了承ください。

【受講方法】 2通りございます。

① 草月指導者連盟メンバーズサイトからログイン

※お手元にあるスタートガイド、または草月メンバーズサイトをご覧ください。

② 草月流ホームページから新たにログイン、公式ホームページより直接動画配信サイトに入れます。

・初めの方は、無料会員登録からお願いします。

・以前ご登録いただいていた方は、会員登録の必要はございません。

ログインして、動画をレンタルご視聴いただけます。

※お支払いは、カード決済のほか、銀行振込、草月会館会員サービス部、草月WEST窓口でも可能です。カード決済以外の場合は入金処理まで1週間程かかることもありますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ】 事業課 TEL：03-3408-1156 / E-mail：kikaku@sogetsu.or.jp

● 学校いけばな

創立50周年記念式典に

石川県立金沢西高等学校
指導：森光和



2023
9/30

県立音楽堂のコンサートホールにて創立50周年記念式典が行われ、部員で来賓の控室におもてなしのテーブル花、会場入口に大作を制作しました。

アートフェスタに参加

東京/桜美林大学
指導：稲垣瑠璃

2023
10/1
~7



学内外の交流を目的にアートフェスタが開催され、学園の複数の団体が参加し、日頃の成果を発表。桜美林大学の華道部も約15作を展示しました。

学校文化祭

福岡/博多女子中学校・高等学校
指導：片山紅早・川谷恵華

2023
9/13
~15

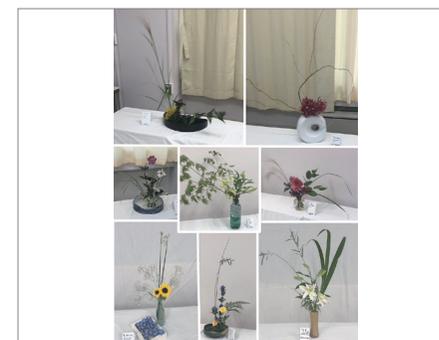


華道部で校内の各階にいけばなを展示しました。久しぶりに外部の見学者も入場可となり、多くの方にご覧いただく喜びを感じながらのいけこみとなりました。

デッサンから制作

愛知/中部大学春日丘高等学校
指導：中川閑雅

2023
9/14



普段は基本花型のみですが、今回は自分のいけたい花材・花器で、どのような作品にするかをデッサンしてから制作。いつもと違う印象の作品も多く並びました。

留学生体験レッスン

京都/同志社女子大学
指導：石走俊桂

2023
6/7



華道部に留学生6名を迎えてデモンストラーションと体験レッスンを行いました。華道部から3名が参加し、教える立場も体験。皆笑顔で溢れていました。

美麗 一開花! 私の芸術魂—

富山県立呉羽高等学校
指導：村上史瑛

2023
9/8
~9



第40回芸術祭が開催されました。1年生は14名が参加し、2年生7名は合作を制作。写真は3年生です。無事に終了し、安堵感と解放感に満ちていました。

プレミアムな時間

プレミアムデモンストレーション
「茜の部屋」
2023年11月23日
草月会館2階談話室

40名限定で家元と触れ合える特別なイベントが開催された。会場には80周年創流祭の衣装などが展示され、まるで家元の部屋を訪れたような雰囲気。デモンストレーションはもちろんのこと、お悩み相談などの貴重な話がたっぷりとおまった、心地よく濃密な時間となった。



自身のペインティング作品を背景に。

平和への願い

いけばなインターナショナルフェア2023
2023年12月12日
ロイヤルパークホテル

いけばなインターナショナル名誉総裁、高円宮妃久子殿下御臨席のもと、いけばなインターナショナルフェア2023が開催された。各流派の作品が展示される中、草月流は本部講師の中田和子さんが代華を務めた。緑を基調とし、国際連合の旗色でもある青や、「幸福が飛んでくる」という花言葉の胡蝶蘭を使用するなど、平和への願いをこめた作品となった。



中田和子さんの作品。

華やかな日本の美

美しい装束と竹との一期一会
2023年12月1日〜
2024年2月22日
丸紅ビル1階エントランス

本部講師の石川己青さんが指導する丸紅華道部と、東京・千代田区にあるMarubeni Galleryのコラボとして、竹の作品がエントランスを彩った。

ギャラリィで開催の「源氏物語よみがえった女房装束の美」展と、『ふしみ殿御あつらへ』小袖裂と復元小袖「墨書と裂から分かる桃山時代の小袖制作」展に合わせた作品。平安時代、桃山時代の女性の美しい装束に思いを馳せ、古代から親しまれた竹に色をのせて、厳かで、華やかな日本の美が表現された。



石川さん指導の丸紅華道部作品。

紅葉と造形

高橋是清翁記念公園
紅葉ライトアップ
2023年11月30日〜12月3日
高橋是清翁記念公園

高橋是清翁記念公園の紅葉ライトアップに伴い、本部講師の川名哲紀さんが担当する本部教室「創造の扉」の受講生有志が作品を制作した。ほうきぐさ(コキア)を駆使した造形が、紅葉の木々を舞うように浮かび上がった。



ライトアップされた公園に浮かぶ作品。

受け継いだ技

本部特別技術講師・秋松伸一の講座1期生OB卒業展覧会
2023年12月15日・16日
草月会館

コロナ禍により3年延期となっていた「本部特別技術講師秋松伸一の講座」1期生OB卒業展覧会が開催された。秋松氏への追悼の意もこめて、竹作品をはじめ、木彫や石彫など、氏から受け継いだ技術が個人作と合作で披露した。



奥には竹の合作が展示された。

「令和6年能登半島地震」義援金のお願い

能登半島地震において被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を願いますとともに、草月会では、会員の皆さまから義援金を募り、被災された会員の皆さまに対して支援活動を行うことにいたしました。ひとりでも多くの方に義援金へのご協力をいただきたく、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

【募金方法】

＜お振込で＞

下記のいずれかの口座にお振込ください。
・三菱 UFJ 銀行 青山通支店 (普通口座) 1797877
【口座名義】 一般財団法人 草月会
※振込者名の前に「ギエン」と明記してください。
(例/ギエンソウゲツハナコ)
・ゆうちょ銀行 018 支店 (ゼロイチハチ)
(普通預金) 4008067
【口座名義】 一般財団法人 草月会
※通信欄に「震災義援金」と明記してください。

いけるちゃんも
能登半島の皆さまを
応援しています



＜草月会館で＞

3階総務部にて現金でお受けいたします。

＜現金書留で＞

書留封筒に「震災義援金」と明記の上、下記の住所にご郵送ください。
〒107-8505 東京都港区赤坂 7-2-21
一般財団法人草月会 総務部 宛

【受付期間】

2024年2月1日(木)～8月30日(金)

お問合わせ [総務部] TEL : 03-3408-1154 / FAX : 03-3405-4947 / E-mail : somu@sogetsu.or.jp

草月文化活動支援基金への
ご協力ありがとうございます
2023年11月、12月に当基金に
寄せられた寄付金は、左記の通り
です。(掲載は一万円以上、敬称略)
草月展合作3日向洋一グループ参
加者一同、鳥取県支部、佐藤良
寿、佐藤草和、藤田明美、田所萩
和、東京西支部、石井啓萩、小原
博雪、大森秋紅、山尾博子、山本
彩華、佐東穂羊、田中新篁、高木
純子、片山紅早、齊藤静雄、草月
アトリエ春、畠山知香、タクシマ
キ、金田紫星グループ

伊藤澄子(郷澄)大阪府/理事
二〇二三年十月三日 享年七十一歳
田中美恵子(春園)東京都/顧問
二〇二三年十月十日 享年八十七歳
井上美佐(春陽)神奈川県/理事
二〇二三年十一月十八日 享年百六歳
車田縫子(静春)福島県/理事
二〇二三年十一月二十四日 享年九十歳
山本加奈(沙奈)愛知県/顧問
二〇二三年十二月二日 享年八十一歳
細川みな子(芳永)東京都/理事
二〇二三年十二月三日 享年九十五歳
栗原喜美子(青砂)千葉県/理事
二〇二三年十二月十八日 享年八十九歳
丹所直子(晴直)東京都/理事
二〇二三年十二月二十七日 享年七十五歳

訃報

當舎ちち(光苑)神奈川県/理事
二〇二三年十月 享年九十一歳
与田玲子(珠恵)東京都/顧問
二〇二三年四月七日 享年八十二歳

嬉しい受賞
野中伸峰さん(岐阜県飛騨市、1
級師範総務)は、令和5年度岐阜
県伝統文化継承者として表彰され
ました。

※日程、講師は変更になることがあります。また、天災及びその他不可抗力による事由により、開講を延期または中止する可能性があります。予めご了承ください。
変更が生じた場合は随時告知いたしますので、草月流ホームページをご確認いただくか、教室運営課または草月WESTまでお問い合わせください。
原則としてお支払いはすべて現金のみとなります。

本部教室/草月 WEST 価格改定について

本部教室/草月 WEST の受講料は、消費税率引き上げを除き基本的に据え置いてまいりましたが、昨今の物価高騰などに伴い、
4月より料金を改定させていただくこととなりました。
何卒ご理解いただき、今後とも受講いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

一般財団法人草月会 本部教室運営課/草月 WEST

家元研究科

毎回テーマが設けられ、いけばなをさらに深く追究することを目標とします。
感性と技術を磨く最高の勉強の場です。AT賞選考対象クラス。
※第11回AT賞展が開催されます! 詳しくはP.28をご参照ください。

入会金・
再入会金が不要

| | 金 | | 土 | 月 | テーマ | 講師 |
|----|---------|------------|------------|-----|------|----|
| | 14時/18時 | 10時30分/14時 | 10時30分/14時 | | | |
| 3月 | 15日 | 16日 | 18日 | 調整中 | 日向洋一 | |
| 4月 | 26日 | 27日 | 22日 | 調整中 | 川名哲紀 | |

●申込方法:新入会をご希望の方は、TEL・FAX・E-mailで事前にご連絡ください。毎月の受講は、日程・時間をご確認の上、
ご来館ください。

【受講料:3月まで】12,200円(花材費2把分込み)

【受講料:4月から】家元:15,000円、本部講師:13,000円(いずれも花材費2把分込み)

家元教室

資格を問わず、どなたでもご参加いただけるいけばな教室です。
ワンレッスン受講することもできます。

再入会金が不要

| | | | | | | | |
|----|----|----|-------|-----|------|-----|-------|
| 3月 | 火曜 | 5日 | 隅出美泉 | 12日 | 片山 健 | 19日 | 坂口水恵 |
| | 木曜 | 7日 | 篠崎洵雅 | 14日 | 岡崎 忍 | 21日 | 五十野雅峰 |
| 4月 | 火曜 | 2日 | 加藤久美子 | 9日 | 篠崎洵雅 | 16日 | 中村草山 |
| | 木曜 | 4日 | 岡崎 忍 | 11日 | 隅出美泉 | 18日 | 五十野雅峰 |

●原則として6日間、第1・2・3火曜と木曜 ●10時30分/14時/18時(各日3回開講) ●入会金:11,000円
※証書申請可能。 ※再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。

【受講料:3月まで】月謝12,040円(月3回分。花材費別)、ワンレッスン受講6,500円(1回分。花材費2把分込み)

【受講料:4月から】月謝13,000円(月3回分。花材費別)、ワンレッスン受講7,000円(1回分。花材費2把分込み)

男子専科

初心者からベテランまで、男性限定のいけばな教室。いけばな作家や男性
指導者の育成をめざすクラス。随時受付。

再入会金が不要

| | | | | | |
|----|--------|------|----|--------|------|
| 3月 | 8日(金) | 西山光沙 | 4月 | 5日(金) | 岡崎 忍 |
| | 13日(水) | 岡崎 忍 | | 12日(金) | 澤田晃映 |
| | 22日(金) | 澤田晃映 | | 24日(水) | 岩渕幸霞 |

●開催日は水曜1回、金曜2回 ●18時(受付:17時30分~19時30分) ●入会金:11,000円 ※家元教室・家元研究
科への振替ができます。 ※証書申請可能。 ※再入会をご希望の方は事前にご連絡ください。

【受講料:3月まで】12,040円(月3回分。花材費別)、ワンレッスン受講6,500円(1回分。花材費2把分込み)

【受講料:4月から】13,000円(月3回分。花材費別)、ワンレッスン受講7,000円(1回分。花材費2把分込み)

追悼・細野葉霞さん

霞教室の助手から本部講師へ
世界各地で指導を続ける

本部講師である細野葉霞(葉子)さんが、2023年11月
18日にご逝去なさいました。享年八十九歳。
家元より以下の言葉が捧げられました。

「細野様は、1950年に草月流にご入門、第二家元・勅使
河原霞のもとで学ばれた後、霞教室の助手、本部講師を歴任
され、草月流の発展に多大なご貢献をいただきました。すぐ
れた英語力を生かして、霞の秘書、通訳を務められるととも
に、霞逝去後は、積極的に海外を巡り、草月流いけばなの魅力
を広く世界中の人々に伝えることにご尽力くださいました。
なによりもいけばなは楽しい、ということを伝えたい。いけ
ばながどんなに奥深いかかわかれば、ますます楽しくなる。
そのためには、指導者は常に自分を磨かなくては。日頃から
こう語っていらした細野様は、この言葉の通り、たゆむこと
なく研鑽を重ね、国内外の大勢の人たちと交流し、花をいけ
ることを心の底から楽しめました。
しなやかに朗らかに、花とともに歩まれたご生涯でした。ご
生前の明るい笑顔を偲びつつ、安らかなご冥福を心からお祈
り申し上げます。」



●ほそのようか
第二家元・勅使河原霞に師事。霞教室、家元
教室助手を経て本部講師。インターナショナルクラ
ス講師などを担当。海外(アメリカ、オーストラリア、
インドなど)での派遣活動多数。日本いけばな芸術
協会特別会員。模範賞、街角展コンクール賞、勅使
河原宏賞、草月栄誉賞受賞。

草月文化事業株式会社

令和6年能登半島地震で被災された皆さまならびにご家族の皆
さまに、心よりお見舞い申し上げます。
草月文化事業株式会社では草月カレンダー2024「勅使河原
茜花12選」と、「茜家元と迎える新年の会2024」で販売した
チャリティー鉄花器の売り上げの一部を義援金として寄付いた
します。次号にて総額と寄付先をご報告いたします。
被災地の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

家元研究科

4月より個別のテーマが設けられます。あなたにとっての「草月」を探求しましょう。AT賞選考対象クラス。※5月は家元の担当です!

入会金・再入会金が不要

| | 金曜 | 土曜 | テーマ | 講師 |
|----|--------|-----------------|-----------------------------|-------|
| | 14時30分 | 10時30分 / 14時30分 | | |
| 3月 | 15日 | 16日 | 一創流100周年へ向けて— 草月ってなんだろう? | 片山 健 |
| 4月 | 12日 | 13日 | 春うららの立体造形を | 福島 光加 |
| 5月 | 17日 | 18日 | 調整中 | 家元 |

●申込方法: はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。●授業開始の20分前から受付を開始します。

【受講料: 3月まで】 10,100円 (花材費2把分込み)

【受講料: 4月から】 家元: 15,000円、本部講師: 12,000円 (いずれも花材費2把分込み)

家元教室

毎回テキストのテーマからの2作、講師のデモンストレーションがあります。たっぷり勉強できる充実の2時間。

再入会金が不要

| 3月 | 金曜 | 8日 | 澤田晃映 | 22日 | 石川己青 | 29日 | 加藤久美子 |
|----|----|----|------|-----|------|-----|-------|
| | 土曜 | 9日 | 〃 | 23日 | 〃 | 30日 | 〃 |
| 4月 | 金曜 | 5日 | 岡本青珠 | 19日 | 澤田晃映 | 26日 | 五十野雅峰 |
| | 土曜 | 6日 | 〃 | 20日 | 〃 | 27日 | 〃 |

●3月回 金曜・土曜 ●金曜 (14時30分/18時30分)、土曜 (10時30分/14時30分) ●入会金: 11,000円 ●申込方法: はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日時・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。 ※証書申請可能。 ※見学可能。

【受講料: 3月まで】 月謝 11,000円 (月3回分。花材費別: 1把 850円)

ワンレッスン受講 4,500円 (1回分。花材費別)

【受講料: 4月から】 月謝 12,000円 (月3回分。花材費別: 1把 900円)

ワンレッスン受講 5,000円 (1回分。花材費別)

土曜日14時30分からの家元教室は、オンラインでも受講できます!

世界中のどこからでも参加できる「オンライン家元教室」。東京・草月会館または京都・草月WESTの「家元教室」に在籍している4級師範以上の方がご参加いただけます。

【お問い合わせ・お申込み】

草月WEST / TEL: 075-366-3647 E-mail: west@sogetsu.or.jp



受講生募集のお知らせ

テキスト集中講座 2024 「教えるために」「学ぶために」「楽しむために!」

草月いけばなのエッセンスが凝縮された草月カリキュラムに注目した草月WEST オリジナルのクラスです。

ぜひこの機会に、今一度テキストに再チャレンジしてみませんか? 講義内容等の詳細は、次号にて発表いたします。

| 日時 | 講師 |
|--|---|
| 13時~16時 全6回 半日コース (いずれも水曜日) 5月22日、7月24日、9月25日、11月20日、 2025年1月15日、3月26日 | 岩淵幸霞、岡崎 忍、加藤久美子 坂口水恵、澤田晃映、隅出美泉 (50音順) |

インターナショナルクラス

外国の方を対象としたクラスです。授業は英語で行われます。

| 3月 | 4日 | 石川己青 | 4月 | 1日 | 高木水染 |
|----|-----|------|----|-----|------|
| | 11日 | 高木水染 | | 8日 | 石川己青 |
| | 18日 | 坂口水恵 | | 15日 | 福島光加 |
| | 25日 | 福島光加 | | 22日 | 高木水染 |

●毎週月曜日 ●10時30分~12時30分 ※証書申請可能。 ※祝日は休講となります。

【受講料: 3月まで】 5,660円 (1回分。花材費2把分込み)。月4回目以降は5,300円

【受講料: 4月から】 7,000円 (1回分。花材費2把分込み)。月4回目以降は6,000円

公開講座

普段のお稽古ではなかなかチャレンジできない内容で創造性を大きく伸ばすチャンス! 経験豊富な講師の講義で、知識と技の引き出しがさらに広がります。

| 受講日 | テーマ | 講師 | 内容 |
|-----------|---|--|---|
| 3月16日 (土) | 【線・色・塊・霞】 「蒼風に学び、霞に想う」 【後編: 霞】 ※狩野朱紅師範体調不良に伴い、中村草山師範に変更となりました。 |  中村草山 | いまま変わる事のない霞先生への憧れは、僕のいけばなの根幹といってもいいかもしれません。華麗で繊細な世界観、美しい色彩と造形美。懸命に植物と向き合い続けられた霞先生の魅力です。今回は霞先生の代名詞の一つ、「ミニアチュール」を器づくりから楽しんでみませんか? 植物に対する真摯なまなざしや敬意をお持ちだった霞先生に習って、「創る」よろこびを改めて感じてもらえれば幸いです。 |
| 4月10日 (水) | 透ける素材で デカルコマニー |  中村美梢 | 透明なシートを使って、デカルコマニーに挑戦。色の種類や配置の仕方、押さえ方でどんな模様が出てくるのか……きっと、それぞれの個性があらわれることでしょう。 乾いた後は、制作したシートを植物や花器と合わせます。生の植物にはない透ける素材をどうにかせるか、研究してみましょう! |

●授業時間: 10時30分~16時 ●入会金: 無料

【受講料: 3月まで】 12,970円 (材料費・昼食代込み)

【受講料: 4月から】 15,000円 (材料費・昼食代込み)

●申込資格: 草指連会員 ●定員: 40名 ●募集: 随時受付中。郵便振替または会員サービス部窓口でお申込みください。 [郵便振替口座] 口座番号: 00180-6-119808 / 加入者名: (一財)草月会 教室運営課 ※払込取扱票の通信欄に①受講希望日②草指連会員番号③名前④(お持ちの方は)メールアドレスをご記入ください。●申込締切: 開催日の1週間前(ただし定員になり次第締め切ります) ※お申込み後のキャンセル・ご返金はいたしかねます。 ※お申込み後でも、翌月以降(年度内)に振替受講が可能です。ご希望の方は、受講日の10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡の場合、実費(材料費および昼食代)をいただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

第11回AT賞展

2002年に茜家元の家元継承を記念し、家元のイニシャルより命名し創設された「AT賞」。家元研究科の在籍者の中から、最終選考を経た受賞者が研鑽の成果を発表します。

【日時】 3月15日(金)・16日(土) 10時~17時

【会場】 草月会館1階プラザ ※入場料無料

【出品者】 第19回・第20回AT賞受賞者

お問い合わせ [教室運営課]

TEL: 03-3408-1209 / FAX: 03-3405-4947 / E-mail: kyoshitsu@sogetsu.or.jp



第10回AT賞展の様子

レッツ・トライ! デモンストレーション in 関西 —楽しく学ぶ・楽しく教える—

<第2期基礎科>2024年度開講決定!

| 講師 | 内容 |
|--------------------------------|--|
| 講師: 勅使河原茜家元 助手: 五十野雅峰 | 草月ならではの華やかなデモンストレーションに挑戦しましょう! 作品がゼロから生まれていく過程を効果的に表現することで、指導の場だけでなく、公共の場やイベントで披露すれば、いけばなを知らない方や海外の方にも、その魅力がダイレクトに伝わります。 いける技術だけでなく、正しい話し方や美しい仕草まで、家元の直接指導で笑顔と個性を磨く1年間。草月WESTでおこなう卒業発表会の舞台で、あなたの魅力を最高に輝かせましょう! |



●日程：(全8回/原則木曜日) 5月16日、7月18日、9月12日、11月14日、12月19日、2025年2月13日、発表会リハーサル: 3月19日(水)、発表会: 3月20日 ※日程は変更する場合があります。●授業時間: 12時~17時30分(昼食休憩はありません) ●受講料: 前期110,000円/後期110,000円(半期分納制、花材費込み。発表会花材のみ別料金) ●受講資格: 草指連会員 ●定員: 14名 ※お申込み多数の場合は先着順。●申込方法: はがき・FAX・E-mailなどに、①名前②草指連会員番号③住所④電話番号⑤(お持ちの方は)メールアドレスをご記入の上、「レッツ・トライ! デモンストレーション in 関西」受講希望の旨を、草月WESTまでお知らせください。●申込締切: 3月9日(土)

草月WESTオリジナルクラス 花の達人への道 5月開講! 受講生募集!!

「草月WEST」へ場を移し、さらに幅広く実践することができるようになったと人気のクラス。
『達人』への道を着々と歩んでいる方も、これから『達人』を目指して歩みはじめる方も、着実にステップアップできます。
今回も、様々な「テーマ」からアプローチし、楽しく丁寧な指導による充実の授業内容。季節ごとに色々なテーマに取り組みます。
エスコートするのは、おなじみ片山健師範と杉岡宏美師範。リラックスした雰囲気の中、的確に導いてくださるお2人です。
開講日も日曜日の午後のまま、リピーターも多く、魅力ある講座です。
もっと知りたいこと、もっと極めたいこと、ちょっと苦手なことにもチャレンジできます!!
この機会に、思いきって参加してみませんか?

| 受講日 | 講師 | テーマ |
|------------|-----------|-----------------------|
| 5月12日 | 片山 健 | 徹底的に器! 一器を主にする一 |
| 7月7日 | 片山 健 | 四方正面の花 |
| 9月8日 | 杉岡宏美 | 竹が生み出す線 一割竹を使いこなす一 |
| 11月10日 | 杉岡宏美 | 美しい水引の文化 |
| 2025年1月12日 | 片山 健 | 冬の特殊花材 一万年青と水仙一 |
| 3月16日 | 片山 健・杉岡宏美 | 桜の大作 一ホテルエミオン京都で春を祝う一 |



片山 健



杉岡宏美

授業風景。釘やドリルなど、留め方のテクニックを駆使して大作にも挑戦。

●日時: 5月から年間6回コース/原則日曜日 /13時~16時 ●受講料: 77,000円(花材費込み/別途追加花材費を頂戴する場合がございます) ●受講資格: 草指連会員 ●定員: 30名 ●申込締切: 4月21日(日)(ただし定員になり次第締め切ります) ●申込方法: 窓口またははがき・FAX・E-mailなどの書面で、名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。

すべて
“日曜日”
開講

公開講座

ご希望のクラスを1回ごとにお申込みできる魅力ある講座です。
講師の個性がいかされたテーマにチャレンジできます。ぜひご受講ください。

| 受講日 | テーマ | 講師 | 内容 |
|--------------|---|----------|---|
| 2月21日 (水) | 大胆に! 草月WESTの空間 から発想する床上 から発想する床上 がり作品をいける | 州村衛香 | 草月WESTの足元はデザイン性の高い「墨モルタル」の床です。このモダンでおしゃれな床から発想する「床上がり作品」を考えましょう。展覧会の作品作りにも応用できる床上がり、ご自分の表現力のパリエーションを増やすきっかけ作りにもなります。草月WESTの様々な花器を使って大胆にいけましょう! |
| 4月24日 (水) | それって、いるの!? いらなの!? | 森彩琳 | 今回のテーマはテキスト4-8「単純化の極」とは違い、目線を変えて作品の完成度を上げます。あなたのその作品の「見せどころ」はどこでしょう。それを見せるために、要らないものは無いですか、足りないものは無いですか。シンプルな作品だからこそ、1本の線や1枚の葉、1輪の花が邪魔になったりします。或いはそれを加えるだけで見違える作品に変貌します。今回はその変化を考えます。 |

●授業時間: 13時~16時 ●定員: 州村クラス20名・森クラス20名ほど ●申込資格: 草指連会員 ●申込方法: はがき・FAX・E-mailなどの書面で、希望日・名前・雅号・住所・電話番号・資格・門下別・草指連会員番号をご記入の上、草月WESTまでお送りください。●申込締切: 開催日の前々週の週末(ただし定員になり次第締め切ります)

【受講料: 3月まで】4,400円(材料費別) 【受講料: 4月から】5,500円(材料費別)

—草月WEST家元教室いけばな展— 開催決定!!!

ゴールデンウィークの恒例となつてまいりました「草月WEST家元教室いけばな展」を今年も開催いたします! 普段から草月WEST家元教室に通う生徒の皆さまが、日ごろの成果を発表するいけばな展。関西の本部教室ならではの作品群に刺激をもらえること間違いなしです!

開催予定日: 5月4日(土・祝)・5月5日(日・祝)

詳しい内容は草月WESTまでお問合わせください。



サブスクリプション(定額見放題)の動画配信サービス

anytime SOGETSU エニタイム・草月



| | | |
|---------------|--|-------------------------------|
| 150本以上の動画を見放題 | anytime SOGETSUは勅使河原茜家元と草月流本部講師による、いけばなデモンストレーションの動画が月額定額で見放題となるサービスです。草月のエッセンスが詰まったテキストに掲載されている各テーマより、実際に草月WEST家元教室などで披露されたものを、何度でも必要な時にご覧いただくことができます。毎月新しい動画が追加されます。 | 月額* 2,200円(税込) ※開始日より起算 |
| 動画の個別販売 | サブスクリプション(定額見放題)は「ちょっと負担」という方は、目的の動画を1本から購入できます(30日間見放題)。 | 1本 550円(税込)~ |
| 無料動画コンテンツ | 「草月WEST家元教室いけばな展」、「ホテルエミオン京都のロビーのいけ込み風景」のほか、草月WESTのスタッフがいけばなの基礎知識をゆるく解説する「いまさら聞けないいけばなの基礎知識」もございます。 ※ご視聴いただくには会員登録(無料)が必要となります。 | 0円 |

anytime SOGETSUには、草月流ホームページの「草月を習う」メニュー、または右上のQRより、どなたでもお入りいただけます。https://www.sogetsu.or.jp

本部主催支部研究会・講習会

| | | | | |
|-------|------------|----------------------------|-------|----------------|
| 千葉県支部 | 2月4日(日) | 研究会 草月会館 | 野村浩秋 | ☎ 043-291-1163 |
| 徳島県支部 | 2月4日(日) | 研究会 ふれあい健康館 | 林春麗 | ☎ 088-678-2778 |
| 山梨県支部 | 2月11日(日・祝) | 研究会 山梨県立青少年センター | 鈴木千幸 | ☎ 055-263-5330 |
| 奈良県支部 | 2月12日(月・休) | 研究会 草月WEST | 福井靖星 | ☎ 0742-35-4432 |
| 東京西支部 | 2月18日(日) | 研究会 草月会館 | 久保田芳生 | ☎ 042-521-1434 |
| 京都支部 | 2月18日(日) | 研究会 草月WEST | 岡慶民 | ☎ 0774-53-7646 |
| 愛媛県支部 | 3月3日(日) | 研究会 愛媛県男女共同参画センター | 玉井汀州 | ☎ 089-906-1533 |
| 鳥取県支部 | 3月17日(日) | 研究会 米子市文化ホール | 伊澤康泉 | ☎ 0859-32-9484 |
| 茨城県支部 | 4月14日(日) | 研究会 ひたちなか市勤労者総合福祉センター 大会議室 | 中島薫風 | ☎ 029-298-8969 |
| 石川県支部 | 4月21日(日) | 講習会 石川県女性センター | 岡部弘邦 | ☎ 0767-28-2844 |
| 山形県支部 | 5月26日(日) | 研究会 酒田市総合文化センター | 土田紫蘭 | ☎ 0234-24-9148 |
| 静岡県支部 | 5月26日(日) | 研究会 浜松市楽器博物館 | 松尾遊波 | ☎ 055-987-0235 |
| 青森県支部 | 6月8日(土) | 研究会 青森市男女共同参画プラザ大研修室 | 赤平寿桂 | ☎ 017-766-8521 |
| 兵庫県支部 | 6月23日(日) | 研究会 兵庫県中央労働センター(大ホール) | 大向佐都 | ☎ 079-492-8918 |
| 北海道支部 | 9月(日程調整中) | 講習会 (会場調整中) | 伊藤遊 | ☎ 011-778-9603 |

支部展

| | | | |
|--|-------------------------------|------|-----------------|
| 東京北支部展「連花と連歌 時空を超えて」(家元出品) | 2月11日(日・祝)・12日(月・休) シアター1010 | 秋山美晴 | ☎ 090-2256-5360 |
| 富山県支部展『What's SOGETSU? 草月ってなんだろう?』～心躍る花空間～ | 4月20日(土)・21日(日) 富山県民会館(地下展示室) | 林青影 | ☎ 0766-23-9366 |
| 宮城県支部展「いけばなは頭で考えないで、楽しむこと。」 | 4月20日(土)～23日(火) せんだいメディアテーク | 佐藤霞岳 | ☎ 022-304-5620 |
| 福井県支部展「花との出会い かがやきとどけ」 | 4月27日(土)・28日(日) 道の駅 越前たけふ | 土田由萌 | ☎ 0778-23-5995 |
| 神奈川支部展「そして未来へ」 | 8月21日(水)～26日(月) 横浜高島屋ギャラリー8階 | 北島里夏 | ☎ 0467-53-8857 |

フラワーク

| | | | | |
|--|----------------------------|-------------|--------------------|-------------|
| とらや赤坂本店 | 2月 | ～2月26日 | 中田芳聖 | 赤坂見附 |
| | 3月 | 2月27日～3月27日 | 宮副理霞 | |
| | 4月 | 3月28日～4月26日 | 多田霞優 | |
| ザ・キャピトルホテル東急 | 常設 | | 杉岡宏美 | 溜池山王・国会議事堂前 |
| ホテルニューオータニ東京 | ロビー階 | 2月8日～3月6日 | 久保島一超 | 赤坂見附・永田町・麹町 |
| | | 3月8日～4月4日 | 五十野雅峰 | |
| 横浜ベイホテル東急 | BI階神殿口・神殿前 | 常設 | 御手洗直己 | みなとみらい・桜木町 |
| ラフォーレ原宿 GR8 | 2.5階 | 常設 | 飯岡湖武孜 | 明治神宮前・原宿 |
| | | 店内装飾 | ～2月5日 2月9日～8月下旬 | |
| ホテルエミオン京都 | 笹屋伊織 別邸・3階ロビー | 常設 | 高嶺一染 | 梅小路京都西 |
| TOKYO CREATIVE SALON 2024 ※国内外ファッション学校の学生によるファッション作品と、いけばなのコラボレーション | 羽田空港第1ターミナルビル 2階 マーケットプレイス | 3月15日～24日 | 草月アトリエ 作品監修・家元 | 羽田空港第1ターミナル |
| 草月会館日本間 開場時間:初日は午後から、最終日は午前中まで | ～2月2日 | 小沢清香 | 青山一丁目 | |
| | 2月5日～17日 | 樋口翠翔 | | |
| | 2月19日～3月1日 | 森彩琳 | | |
| | 3月4日～16日 | 青柳良寒 | | |
| | 3月18日～29日 | 篠崎洵雅 | | |
| 4月1日～12日 | 澤田晃映 | | | |

年間行事予定

| | |
|-------------------------------|---|
| 2月2日(金) | 理事顧問昇格試験(草月会館) |
| 2月4日(日) | 理事顧問昇格試験(草月WEST) |
| 3月1日(金)～6日(水) | 第62回いけばな協会展(新宿高島屋11階催会場) ※家元通期出品 |
| 3月15日(金)・16日(土) | 第11回AT賞展(草月会館1階プラザ/10時～17時) |
| 3月20日(水・祝)～26日(火) | 華のおもてなし(日本橋高島屋S.C.) ※家元作品展示 |
| 3月29日(金) | 財団理事会(草月会館/11時～) |
| 3月29日(金) | 花に感謝の日(草月会館) |
| 4月17日(水)～22日(月) | 第57回日本いけばな芸術展(大阪タカシマヤ) ※家元通期出品 |
| 4月26日(金)・27日(土) | 全国支部長会議(草月会館) |
| 6月5日(水) | 財団理事会(草月会館) |
| 6月12日(水)～27日(木) ※期間中断続的に開催 | 初夏の草月いけばな展「花のスケルトン」(草月会館 2階談話室) ※詳しくは表紙裏をご覧ください |
| 6月19日(水) | 評議員会(草月会館) |

【草月会館土・日・祝日特別開館日】草月会館の特別開館日は、以下の通りです。その他の土・日・祝日は、草月会館は休館しております。2月17日(土)、3月16日(土)、4月27日(土) ※草月WESTは月曜休み、祝日はオープンし翌営業日を休みとします。

各地の展覧会

| | | | |
|-----------------------------------|---|------|----------------------------|
| 秘密の花館(ひみつのはなやかた) in 自由が丘 | 2月24日(土) レスピラール(世田谷区) | 藤巻芳紅 | hana-tsuzuri@mbr.nifty.com |
| SYC東京1企画展「点々」 | 2月24日(土)・25日(日) White Gallery(メイン会場)、ギャラリーマルヒ、Gallery KINGYO(いずれも文京区) | 橋本佳蘭 | karan@ymail.ne.jp |
| 第34回ぐるーぷ紅の会 いけばな展 | 2月24日(土)・25日(日) やねのにっぽうホール豊川(プリオ5階) | 西尾有浩 | ☎ 0533-84-2106 |
| 山形県支部山形地区草月いけばな展「What's SOGETSU?」 | 2月24日(土)・25日(日) 山形県芸文美術館(アズ七日町2階) | 安達爽秋 | ☎ 023-623-2479 |
| 「花散歩 2024」K-スタジオの仲間たち | 3月16日(土)・17日(日) 札幌市民交流プラザSCARTSスタジオ | 金井恵秋 | ☎ 080-5742-8689 |
| 燦桃花(さんとうか) 百年に思いを馳せて桃の季節に贈ります | 3月19日(火)～24日(日) フルーツパーク富士屋ホテル | 山田幸泉 | ☎ 090-5805-2063 |
| 吉岡幸曳社中展「草・想・創」 | 3月21日(木)～24日(日) フルーツパーク富士屋ホテル | 吉岡幸曳 | ☎ 090-3407-6631 |
| 草月いけばな肇友会展 | 4月5日(金)～7日(日) 法輪寺(倉敷市) | 尾高肇江 | ☎ 086-428-5549 |
| 装 光を纏う華のよそおい | 4月12日(金)・13日(土) 錦や(中央区日本橋人形町2-32-3) | 畠山知香 | ☎ 090-2305-9432 |
| 令和6年度 草月流松花会55周年花展「翔」 | 4月27日(土)～29日(月・祝) サイエンスヒルズこまつ わくわくホール(小松市) | 柴田照萌 | ☎ 090-2832-0491 |
| 茨城県支部県南地区いけばな展「feel SOGETSU」 | 4月28日(日)・29日(月・祝) つくば国際会議場 多目的ホール | 宮崎淑穂 | ☎ 090-4455-8141 |
| 草月「花笑む」まちかど展 ～あなたの笑顔が見たいから～ | 6月22日(土)・23日(日) 札幌市文化芸術交流センター | 伊藤遊 | ☎ 080-1890-7939 |

カレンダーに掲載されているイベントは内容が変更になる場合がございます。本部にお届け済みのイベントが中止または延期となった場合は、出版部 編集制作室までご報告くださいますようお願い申し上げます。

【ご注意ください】「各地の展覧会」掲載ご希望の方へ

- ・出版部 編集制作室まで、E-mail、FAX、郵送にて必要事項(下記)をお知らせください。
●イベント名 ●開催日時 ●会場 ●開催趣旨(個展、社中展等) ●問い合わせ先のお名前、電話番号またはメールアドレス
- ・不達による掲載漏れを防ぐため、FAX、郵送の場合は、送付後必ず確認のお電話をいただきますようお願いいたします。
E-mailの場合は受領確認のメールを差し上げております(確認メールが届かない場合はお問合わせください)。